

特定健診で分かる「生活習慣病」

▼特定健診（特定健康診査）は、生活習慣病の原因となるメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群・メタボ）の早期発見を目的として、日本全国の40歳以上の方を対象に実施しています。検査結果で異常が出た場合、次のような生活習慣病のおそれがあります。

【検査値と基準値を比べた場合】

◎（基準値よりも）血圧が高い → 高血圧症の可能性あり	◎ AST (GOT) が高い ◎ ALT (GPT) が高い ◎ γ -GTP が高い → 肝臓病の可能性あり
◎ HDL コレステロールが低い ◎ LDL コレステロールが高い ◎ 中性脂肪が高い → 脂質異常症の可能性あり	◎ 尿酸が高い ※高尿酸血症の症状（＝痛風や腎障害） → 高尿酸血症の可能性あり
◎ 血糖値が高い ◎ HbA1c が高い ◎ 尿糖が陽性 → 糖尿病の可能性あり	◎ ヘモグロビンが低い ◎ ヘマトクリットが低い ◎ 赤血球数が低い → 貧血の可能性あり
◎ 尿たんぱくが陽性 ◎ クレアチニンが高い ◎ eGFR が低い → 腎臓病の可能性あり	年に一度、必ず健康診断を受けてご自身の健康状態を確認し、日々の生活習慣を振り返りましょう。

- 【次の所見に異常があった場合、病気の可能性あり】
- 胸部 X 線 ⇒ 肺がん、肺結核など
 - 心電図 ⇒ 不整脈、心筋梗塞など
 - 眼底検査 ⇒ 高血圧、動脈硬化など
 - 便潜血検査 ⇒ 大腸がん・ポリープなど
 - 上部消化管 X 線 ⇒ 胃・食道の異常など

市では、国民健康保険の特定健診対象者へ「特定健診の受診券」を4月中旬に送付します。詳しくは、市・市民課（電話：42-1805）へお問い合わせください。

「春の特定健診・各種がん検診」の日程などについては、広報るもい今月号（No.733）の22ページや市ホームページ（<http://www.e-rumoi.jp/>）でも掲載しています。ぜひご覧ください。

◎「春の特定健診・各種がん検診」の詳細については、市ホームページ（<http://www.e-rumoi.jp/>）をご覧ください。

留萌市 特定健診

検索

▼市では、下記の電話番号を使い、特定健診の電話勧奨を行っています。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

【電話番号】
◎42-2301

※この電話番号は発信専用です。電話勧奨は、看護師が行っています。健康相談も受け付けていますので、気軽にご相談ください。



特集



「医療費適正化」を進めるために

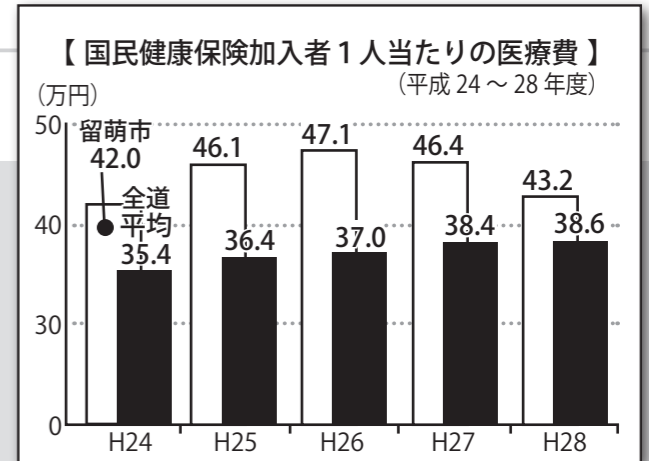
市では、安心して安全な医療の充実を図るため、「医療費適正化」を推進しています。

問 市・市民課 ☎ 42-1805

医療費適正化について

▼近年、医療費の増加が全国的にも社会問題となっています。平成28年度の留萌市国民健康保険加入者1人当たりの医療費は43万1,594円となっており、依然として全道の平均額を上回っています。

安心・安全な医療を受けるため、私たち一人一人が健康の維持と増進に努めていくことが重要です。また、生活習慣病の発病や重症化を予防していくことで「医療費適正化」を推進することにもつながります。

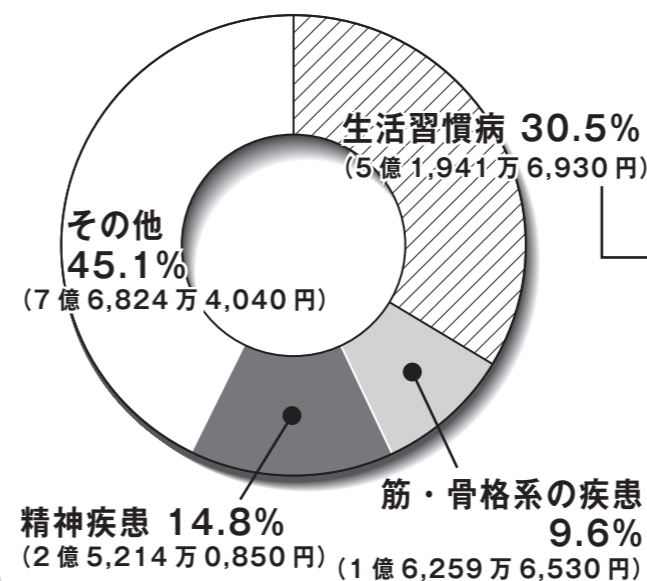


生活習慣病に係る医療費は全体の約3割を占める

▼市の平成29年度診療分の医療費は17億239万8,350円となっています。このうち「生活習慣病に係る医療費」は5億1,941万6,930円で、全体の約3割を占めています。

●市の平成29年度診療分の医療費（資料：国民健康保険データベース（KDB）システム）

医療費：17億239万8,350円



- ・がん 2億7,256万8,600円
- ・糖尿病 8,125万8,410円
- ・高血圧症 6,308万3,990円
- ・脂質異常症 3,454万5,470円
- ・脳梗塞 1,523万1,200円
- ・狭心症 2,674万2,180円
- ・心筋梗塞 1,496万6,270円
- ・その他の生活習慣病 1,102万0,810円

【生活習慣病とは】

生活習慣病とは、生活習慣が原因で発症する疾患の総称です。偏った食事や運動不足、喫煙、過度の飲酒、過度のストレスなどの生活習慣が積み重なることで、生活習慣病へのリスクが高まると言われています。